



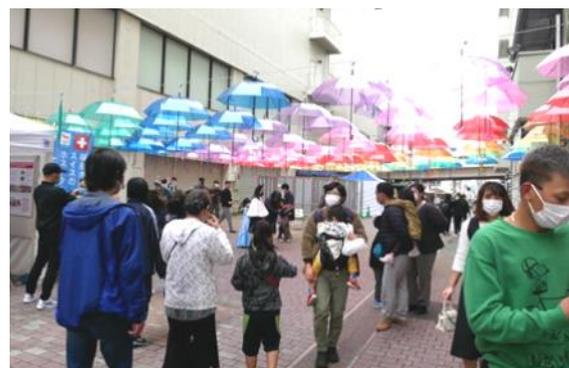
UNIVERSE

No.88

結・ゆい・フェスタ2021 ご来場・ご参加ありがとうございました！

来場者5,000人

10月31日(日)「結・ゆい・フェスタ2021」をツイン広場およびいちい街なか店で開催しました。駅前通りで開催した「軽トラ市」には、結・ゆい・フェスタとのコラボで国際料理のお店が出店。ツイン広場に展示した「結・アンブレラスカイ」も、たくさんの方に楽しんでいただくことができました。



<参加団体>

ともだち・カワン・コミュニティ、レインボーハート福島、ハワクカマイ福島、ヒッポファミリークラブ福島、EIWAN福島、蓬莱日本語教室、福島日中文化交流会、(公財)福島県国際交流協会、JICA二本松訓練所、福島県人権擁護委員会、福島ユネスコ協会、AGJD、福島市モンゴル人会、ふくしま青年海外協力隊の会、桃花会、ふくしまベトナム友好協会、県立福島南高校



<参加飲食店>

La Union、ら・さんたランド、来音、幸福、俺の窯、タイ屋台SAGAT、サイトウ洋食店、笑夢、吾妻山麓醸造所、コモドキャンティーナ、五福



<協賛企業>

(株)東邦銀行、(株)半澤工務店、(株)安藤組、(株)日ピス福島製造所、(株)トライアンプ、(株)ケー・アイ・プロ、(株)日新土建、福島地区外国人連絡フォーラム、福島国際交流事業協同組合、(株)渋谷レックス お菓子の専門店カストマー

発行：福島市国際交流協会(F-IFA)事務局

〒960-8143 福島市五老内町3-1 福島市役所定住交流課内

☎024-525-3739

Fax024-533-5263

✉eiijyu@mail.city.fukushima.fukushima.jp

ホームページ

▶ <https://www.f-ifa.jp/>



Facebook ▶



Instagram ▶



地域の多文化防災講座 @仲間町

(公財)福島県国際交流協会と福島市国際交流協会の共催で、福島市仲間町会、福島日本語学院との合同事業として、「地域の多文化防災講座を開催しました。」

日本語講師の永島先生の語彙確認の時間では、自己紹介を兼ねたアイスブレイクの後、グループごとに防災に関する用語を伝わりやすい簡単な日本語で表現する「やさしい日本語」で説明しました。



福島市危機管理室の職員の方からは、防災クイズを交えて防災知識を学んだり、レジ袋を使って腕を吊る方法などを体験したりしました。

災害経験が違う外国人住民には災害の情報が届きにくかったり、どう行動すればわからないこともあり、防災知識を身に着けることや、周囲の日本人住民の助けが必要です。逆に、外国人住民もお年寄りなど近所の住民の避難や避難所の運営では地域の人を助ける存在です。

近くに住んでいてもあまり接点がなかった自治会員と留学生の皆さん、講座を通して交流し「顔見知り」になったことで、災害が起きたときにもお互いに声をかけ合い協力することができればと思います。



職場や町会で、生活オリエンテーションをやってみませんか？

外国出身の方が一緒に働く職場や町内会で、生活に関するオリエンテーションを行います。「やさしい日本語」を使ったコミュニケーションの取り方を実践したり、生活知識を一緒に学ぶことで、普段から交流し困ったときに協力し合える関係をつくりませんか？

「やってみたい！」と思ったら福島市国際交流協会事務局までご相談ください。



からふるカフェ ～ブータン～

ふくしま青年海外協力隊の会とEIWANの主催で実施している『からふるカフェ』。11月に開催された第2回のゲストスピーカーは、ブータンで20年以上行政支援などの仕事をしてきた津川さん。

パイロットが着陸前にお祈りをする事、年に2回お店でお肉を売ってはいけない月がある(が、みんな買い貯めて家で食べている)ことなど、仏教国ならではのエピソードや、英語教育が進んでいる中で固有の言語である「ゾンカ語」を重視する動きが出ていること

など、現地で活動された津川さんだからこそのお話をしてくださいました。

ブータンと言えば、「幸せの国」と呼ばれ、世界一国民の幸福度が高い国として知られています。「ブータン国民の幸福度が高い理由は、経済的な豊かさ以外の、信仰やコミュニティの絆の深さによるもの」というお話も。社会のしくみや豊かさの考え方についても考える機会になりました。

▲この日は、ブータンでポピュラーなミルクスープ「ケワダツィ」と、スパイスの入ったミルクティーを用意してくださいました。

後半では、EIWANの日本語サロンで日本語習得の支援を行っている大島さんによる、異文化コミュニケーションのワークショップも行われました。

第3回のからふるカフェは2月開催！

おいしいお茶と一緒に、世界に触れる午後のひと時をすごしませんか？

お問い合わせ・申込み EIWANふくしま 大島 ☎90-3452-7341



夢を叶える!

～ 羽ばたけ ～ 海外チャレンジ体験報告 Vol. 6



海外チャレンジ事業とは…海外での研修を通じて、子どもたちが幅広い豊かな国際感覚を身につけ、福島から世界に羽ばたく人材育成のため、平成31年度に実施した補助金事業です。

今回ご紹介する方は齋藤以杏さん。

ベトナムで語学研修にチャレンジしました!

滞在した国:ベトナム・ダナン市 目的:語学研修・文化交流
チャレンジした時:中学2年生 期間:2019年12月(16日間)



◇応募のきっかけ

現在のグローバル社会では、仕事など人とのつながりが国外へと広がっています。私が社会人になったときはさらに国際化が進んでいると思い、その中で、国を越えて人々と理解を深めるためには、他国の文化や言語を学ぶことが重要だと考え応募しました。



▲右から2番目が以杏さん

◇研修を終えて

今回の研修は私にとって初めての海外体験でした。いろいろなことが初めての中、ベトナムの同世代の人たちとの交流を通して、コミュニケーション力の大切さを感じました。反省点は、ベトナムの学生たちは積極的に日本語や英語で話しかけてくれましたが、英語があまり聞き取れなかったことです。今後は、積極的にALTの先生に話しかけるなどして学習していきたいです。



▲留学先の学校で日本の伝統文化を紹介

もっと聞かせて! 4つの質問 ～海チャレ、振り返り～

Q1:覚えたベトナム語はありますか?

A:挨拶の言葉の「シンチャオ」が、おはよう、こんにちは、こんばんは、の全てに使えるのでとても驚きました。

Q2:ベトナムの学生と共通の話題などありましたか?

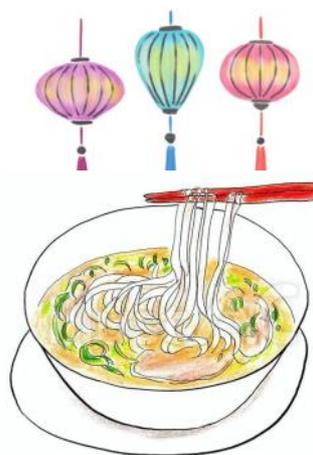
A:日本のアニメがベトナムでも流行っていて、アニメの話で会話が弾みました。日本の文化力や影響力の強さを感じました。

Q3:美味しかったベトナムの食べ物は?

A:フォーが乾麺とは違う食感でとても美味しかったです。パクチーも全く臭みを感じず食べることができて本場の味を体感できました。日本にはない味付けや料理、食材もあって驚きましたがみんな美味しかったです。

Q3:将来の夢や目標を教えてください

A:この研修を通じて培った英語やベトナム語を糧に、得意な数学の力を伸ばし、海外でも活躍ができる、物作りに関わる仕事(エンジニア)に就きたいです。



齋藤さん、ありがとうございました!

皆さんもチャレンジ!クイズ

前回に続き世界遺産ホイアンから— かつて外国との貿易港として繁栄したホイアン。日本も江戸時代、ホイアンと交易を盛んに行っていました。その際、多くの日本人が移り住み、日本人町も作られたとのこと。

【クイズ】現在も残る当時の日本人が造ったといわれる橋の名前は? ①来遠橋 ②来友橋 ③親来橋 (答えは最終ページ下)

参加者募集

F-IFAの英語講座

英語に親しんでいただくために、英語講座を開催しています。今年から会員の方以外も参加できるようになりました！

◇ALT・CIRと英語で話そう！◇

ALTやCIRと一緒に英語でフリートークをします。

日時：原則毎月第3木曜日 18:30～20:00

定員：10名程度

申込み受付：毎月1日から講座の6日前まで

◇簡単な英語で話してみよう！◇

入門・初級の方向けの英会話基礎講座です。

日時：原則毎月第2木曜日 18:30～20:00

定員：10名程度

申込み受付：毎月1日から講座の3日前まで

※同じ月の「ALT・CIRと英語で話そう！」と「簡単な英語で話してみよう！」両方に申込みことはできません。

場所 福島市役所9階

参加費

学生	200円/回
一般	300円/回
会員	無料

Come and join us!



講座への申込み方法

電話またはメールでF-IFA事務局まで。

申込みの際は氏名、電話番号をお伝えください。

受け付けは原則先着順、定員に達し次第締め切ります。

※日程や場所、実施方法が変更になる場合があります。
協会HP・Facebookをご確認ください。

中島国際記念財団留学生地域交流事業

お正月体験

飯坂町で、日本・福島のお正月とベトナムの旧正月「テト」の過ごし方を体験します。

あなたの国、お家での新年の過ごし方をお話ししながら、楽しく交流しましょう！

日時：2022年1月15日(土)

9:30 福島駅西口集合 16:30 福島駅西口解散

場所：旧堀切邸ほか

料金：学生/会員500円、一般2,000円

<内容>

琴の演奏体験

福島とベトナムのお正月料理

足湯体験、飯坂町歩き・初詣

申込み：1月10日までに福島市国際交流協会事務局まで



(公財)福島県国際交流協会

やさしい日本語出前講座 講師派遣します

無料

「やさしい日本語」とは、普段使っている日本語を簡単な単語や表現に言い換えて、外国の人にもわかりやすいように配慮された言葉。

外国人だから外国語で話さなければならないと身構えずに、まずは日本語で話しかけてみませんか。

職場内研修で、公民館等での講座の一環としてご活用ください。



講師：日本語教師資格取得者または当協会職員

時間：30分～1時間程度(応相談)

日時：応相談

会場：実施団体が指定する会場

経費：無料(講師旅費謝金、会場費等は当協会負担)

その他：オンライン応相談。最少催行人数5人。

問合せ・申込み：

(公財)福島県国際交流協会 ☎024-524-1315



【答】①来遠橋 論語の「友有り 遠方より来る…」が名前の由来とのこと。正式名称は来遠橋ですが、愛称として「日本橋」、また橋の中にお寺があることから「橋寺」とも呼ばれているとか。交易は日本が鎖国政策を行うまで続いたそうです。